

発表項目 (行事名)	第61回全国リンゴ研究大会北海道大会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>全国のリンゴ生産者が一堂に会し、技術の研鑽と知識の向上を図り、活力あるリンゴ産地の生産振興と発展に資するため、「第61回全国リンゴ研究大会北海道大会」が次のとおり開催されます。</p> <p>1 日時 9月3日(火) 13時00分から17時15分まで 9月4日(水) 9時00分から13時まで</p> <p>2 主催 第61回全国リンゴ研究大会北海道大会実行委員会(北海道果樹協会)、全国果樹研究連合会</p> <p>3 場所 9月3日(火) 研究大会: 七飯町文化センター 9月4日(水) 園地視察: 七飯町リンゴ園地3カ所</p> <p>4 内容 別紙開催概要のとおり</p>		
参考	○ 本大会は、毎年、全国のリンゴ生産都道県で開催されており、北海道での開催は平成18年以来となります。		

報道(取材)に当たってのお願い	○ 道民の皆様にはりんごなど果実に対する関心を高めていただけるよう、当日の取材をよろしくお願ひします。 (参加申込は締切済みかつ一般参加は不可のため、事前告知は不要です。)
-----------------	---

他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 渡島総合振興局記者クラブ 同時レク
-----------	--------------------------------

担当 (連絡先)	北海道果樹協会 事務局次長 山口 作英 (TEL:0126-35-6566)
	新はこだて農業協同組合 七飯基幹支店 生産施設課長 岸井 悟 (TEL:0138-65-5533)
	大会実施に関する詳細は、上記に直接お問い合わせください。 北海道農政部生産振興局農産振興課園芸グループ (担当: 水谷、林) (TEL: 011-204-5436 (直通)、011-231-4111 (内線27-707、27-732))

第61回全国リンゴ研究大会北海道大会 開催要項

1. 趣 旨

平成から新しい元号「令和」に代わった記念すべき年、西洋リンゴ導入150周年の節目を迎える北海道七飯町において、全国のリンゴ生産者が一堂に会し、連帯と交流を深めるとともに、歴史に学び新しい時代に向けた技術の研鑽と知識の向上を図り、活力あるリンゴ産地の生産振興と発展に資する。

2. 大会テーマ

「歴史に学び、新しい時代の第一歩を」

3. 開催月日

令和元年9月3日（火）～4日（水）

4. 主 催

第61回全国リンゴ研究大会北海道大会実行委員会（北海道果樹協会）
全国果樹研究連合会

5. 参加人員

450名（道外250名、道内200名）

6. 後 援

農林水産省、北海道、
七飯町、余市町、仁木町、壮瞥町、札幌市、岩見沢市、長沼町、砂川市、滝川市、深川市、
増毛町、旭川市、石狩市

7. 協 賛

JA 北海道中央会、ホクレン農業協同組合連合会、JA 北海道信連、JA 共済連北海道、JA 北海道厚生連、北海道農業共済組合連合会、（公社）北海道青果物価格安定基金協会
JA 新はこだて、JA よいち、JA 新おたる、JA とうや湖、JA さっぽろ、JA いわみざわ、JA ながぬま、JA 新すながわ、JA たきかわ、JA きたそらち、JA あさひかわ、JA 南るもい、JA 北いしかり

8. 研究大会会場

七飯町文化センター（北海道亀田郡七飯町本町6丁目1番2号、電話 0138-66-2066）

9. 交流会及び宿泊場所

函館大沼プリンスホテル（北海道亀田郡七飯町西大沼温泉、電話 0138-67-1111）

10. 大会内容

(1) 研究大会 令和元年9月3日（火）13:00～17:15

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| ア 開会のことば | 北海道大会実行委員会副委員長 |
| イ 主催者挨拶 | 北海道大会実行委員会委員長
全国果樹研究連合会リンゴ部会長 |
| ウ 歓迎挨拶 | 北海道知事、七飯町長、JA 新はこだて代表理事組合長 |
| エ 来賓祝辞 | 農林水産大臣 |
| オ 全国果樹研究連合会会長賞授与 | 全国果樹研究連合会リンゴ部会長 |
| カ 記念講演 | |
| 演題：「西洋リンゴ発祥の地、七飯町とリンゴ栽培」 | |
| 講師 七飯町歴史館 学芸員 山田 央 氏 | |

- キ 北海道の果樹農業（リンゴ生産）
北海道農政部生産振興局農産振興課 園芸担当課長
- ク 基調講演
演題：「リンゴ栽培の変遷とグローバル化に対応した品種・技術の方向」
講師：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
果樹茶業研究部門 品種育成研究領域長 別所 英男 氏
- ケ 事例発表
テーマ「新しい時代、我が産地の振興方向」
発表県 宮城県、青森県、長野県、北海道
- コ 果樹関係施策報告 農林水産省生産局園芸作物課 担当官
- カ 大会決議 北海道果樹協会青年部長
- キ 次期開催県挨拶 宮城県園芸協会
- ク 閉会のことば 北海道大会実行委員会副委員長

(2) 交流会 9月3日（火）18：30～20：30

(3) 産地視察 9月4日（水） 9：00～13：00

- ア 視察園：七飯町内3果樹園
七飯町鳴川 後藤 英哉氏園
七飯町鳴川 宮後 英子氏園
七飯町本町 成田 悌一氏園

イ 視察コース

第1班（A J-入）

ホテル（9:00）→後藤氏園（9:30～10:00）→宮後氏園（10:10～10:40）→
成田氏園（10:50～11:20）→昼食 道の駅 なないろ・ななえ（11:45～12:45）
*解散地 JR 新函館北斗駅（13:15）、函館大沼7°リゾート（13:30）

第2班（B J-入）

ホテル（9:00）→宮後氏園（9:30～10:00）→成田氏園（10:20～10:50）→
後藤氏園（11:10～11:40）→昼食 道の駅 なないろ・ななえ（12:00～13:00）
*解散地 JR 新函館北斗駅（13:30）、函館大沼7°リゾート（13:45）

11. 道県別参加人数の割当

道県名	人数	道県名	人数	道県名	人数
青森県	85	群馬県	15	山梨県	5
秋田県	20	栃木県	5	その他	15
宮城県	15	富山県	5	(道外計)	(250)
山形県	30	石川県	5	北海道	200
福島県	10	長野県	30	合 計	450
茨城県	5	岐阜県	5		